

12月3日～12月9日は障害者週間です

視覚障がいアスリートからみた 東京2020 パラリンピック

入場無料

円尾 敦子さん プロフィール

【略歴】

生後間もなく左眼は先天性白内障と診断。数回手術を受けるも失明した。右眼の視力も徐々に低下した。「治らない病気を抱えた子どもたちを治療したい」という夢を抱き、医学研究者として大学院に進学し、脳病理の研究に打ち込む。

しかし視力低下が進みアカデミックな世界での研究継続を断念。その後、製薬企業やバイオベンチャー企業に在籍し、引き続き研究活動に従事。

止まらない視力低下で、研究の世界への夢をあきらめざるを得なくなり、2012年春からトライアスロンへのチャレンジをスタート。リオデジャネイロパラリンピックを目指す道を選んだ。2015年よりJTU(日本トライアスロン連合)パラトライアスロン強化指定選手に選出される。

【大会実績】

2014-2019年 アジア選手権 PTVI女子1位
2019年 世界パラトライアスロン選手権 PTVI女子9位
2016年 リオデジャネイロパラリンピック
パラトライアスロン PT5 (現 PTVI) 女子9位等



熊本市障がい者サポーター研修会 円尾 敦子さん 講演会

日時

令和元年 **12月1日**(日)
14:00～17:00(13:30～開場)

場所

ウェルパルクまもと1階 大会議室
熊本市中央区大江5丁目1-1(熊本市電 交通局前 下車1分)

内容

第一部 「視覚障がいアスリートからみた
東京2020パラリンピック」
講師：円尾 敦子さん (90分)

第二部 障がい者サポーター研修会 (60分)
(サポーター登録済みの方は受講不要です)

対象 どなたでも **定員** 100名(先着順)

詳しくは裏面をご覧ください

主催：熊本市 障がい保健福祉課 TEL：096-328-2519 FAX：096-325-2358

熊本市障がい者サポーター研修会 申込方法

◎電話、FAX、インターネットで

熊本市コールセンター ひごまるコール

TEL 096-334-1500
(年中無休 8時～20時)

FAX 096-370-2002

インターネット <http://higomaru-call.jp/event>

申込受付開始

11月11日

(先着 100名様)

FAX申込表

ふりがな		TEL	
氏名		FAX	
配慮が必要な事項 (例: 車いす利用、手話通訳・要約筆記希望、障がい者用駐車場利用希望)			
()			
FAX受付確認のため返信を希望しますか (○をつける) (希望する ・ 希望しない)			

※複数の方でのご参加は、お手数ですが、複写して申込みください。

◎研修会会場案内

※公共交通機関をご利用ください。



※障がい者用駐車場が必要な方は、お申し込みの際にお伝えください。

◎障害者週間イベント

つくる・つながる・ひろがる
おとないマルシェ

【開催日】

令和元年 12月24日(火)

10時～17時

【会場】

びぶれす広場

(熊本市中央区上通町2番)

障がいのある方が作ったさまざまな商品の販売会を行います。

思わず手に取りたくなる商品をたくさんご用意していますので、ぜひご家族やお友達を誘って、お越しください！



障がい者サポーター

「障がい者サポーター」とは、障がいの特性や必要な配慮を理解し、障がいのある方が困っている時に、必要な手助けを実践する方々のことです。専門的な知識や技術は不要です。日常生活の中で、自分のできる範囲で活動してみよう！という意欲のある方であれば、研修会の参加でどなたでもサポーターになることができます。



障がい者サポーター制度
シンボルマーク